

カリキュラム

スポーツに関する基礎知識を学び、

専門特化型の強い人材を育成する

科目区分		1年次	2年次	3年次		4年次			
共通科目	自己開発系	文章作成・表現法Ⅰ(2) 文章作成・表現法Ⅱ(2) コンピュータ情報処理Ⅰ(2)	情報セキュリティ(4) プレゼンテーション法(2) キャリア開発論Ⅰ(2) キャリア開発論Ⅱ(2) 問題解決力開発法(2) コンピュータ情報処理Ⅱ(2) 思考力開発法(2)	専門専攻科目	生涯スポーツ論特講Ⅰ(2) 生涯スポーツ論特講Ⅱ(2) コミュニティスポーツと地域行政Ⅰ(2) コミュニティスポーツと地域行政Ⅱ(2) 障害者スポーツ論Ⅰ(2) 障害者スポーツ論Ⅱ(2)	コミュニティスポーツ論特講Ⅰ(2) コミュニティスポーツ論特講Ⅱ(2) スポーツクラブ運営論Ⅰ(2) スポーツクラブ運営論Ⅱ(2) コミュニティスポーツプロモーション論演習Ⅰ(2) コミュニティスポーツプロモーション論演習Ⅱ(2)			
	コミュニケーション系	メディアリテラシー(2) 現代社会とコミュニケーション(2) 英語コミュニケーションⅠ(2)	現代社会とコミュニケーション(2)				専門関連科目	民族スポーツイベント論特講Ⅰ(2) 民族スポーツイベント論特講Ⅱ(2) スポーツイベント経営論Ⅰ(2) スポーツジャーナリズム論特講Ⅰ(2)	スポーツと映像文化論Ⅰ(2) スポーツと映像文化論Ⅱ(2) スポーツパフォーマンスのコーディネーション論特講Ⅰ(2) スポーツパフォーマンスのコーディネーション論特講Ⅱ(2)
	教養系	政治学Ⅰ(2) 政治学Ⅱ(2) 経営学(2)	経済学(2) 法学Ⅰ(2)						
共通科目合計		18	22						
専門基礎科目	実践課題系	スポーツプロモーション論概論(2) スポーツコーディネーション論概論(2) 健康科学概論(4) 生涯学習論Ⅰ(2) 生涯学習論Ⅱ(2)	現代スポーツ論(2) 生涯スポーツ論概論(2) ライフスタイル論概論(2) 運動生理学(2) 野外スポーツ運営論(2)	現代社会と社会教育(4)					
	応用課題系	障害者スポーツのマネジメント(2) 社会教育計画論Ⅰ(2) 社会教育計画論Ⅱ(2)	スポーツ・リスクマネジメント論概論(2) 社会教育課題研究Ⅰ(2)	スポーツ施設管理運営論(2) 社会教育課題研究Ⅱ(2) 社会教育事業・施設論(4)					

4年間の流れカリキュラム

トップスポーツプロモーションコース

トップスポーツプロモーションコースでは、チャンピオンをめざしたり、チャンピオンレベルで競技したりするスポーツの推進について学びます。例えば、国際競技会で競技するために必要な条件をコーディネートしたり、競技者が最高のコンディションレベルを維持するための生活をデザインしたりすることを学ぶトップスポーツ論、競技会が成功するように条件を整備したり、競技会の成果が高くなるような運営について学ぶスポーツイベント論、スポーツ報道や放映、あるいはスポーツ動画などのメディアとしてのスポーツ情報について学ぶメディアスポーツ論などを中心に学びます。

生涯スポーツコース

生涯スポーツコースでは、21世紀の長寿化・成熟化した社会における人々のライフスタイルに応じたスポーツの推進について学びます。例えば、自分らしさを大切にする生き方の一つとしてのスポーツをコーディネートすることを学ぶ生涯スポーツ論、地域社会の暮らしを楽しみながら豊かにし、活性化させるスポーツのプロモーションについて学ぶコミュニティスポーツ論、便利だけれどリスクの高い現代で、生き生きと健康に生きて行くための地域や社会の在り方、自分らしい暮らし方や幸せの求め方などについて学ぶヘルスプロモーション論などを中心に学びます。

(左表は、生涯スポーツコースの履修モデルです。)